

(前年度競技日程)

大会日程

開門 7:15
役員集合 8:00

開・閉会式次第

- 開会式 8:30
- 1 開式通告
 - 2 国旗、陸協旗掲揚
 - 3 優勝杯返還
 - 4 挨拶
 - 5 競技場の注意
 - 6 競技者宣誓（中学校生）
 - 7 閉式通告

- 閉会式（競技終了後）
- 1 開式通告
 - 2 表彰
 - 3 挨拶
 - 4 国旗、陸協旗降納
 - 5 閉式通告

競技順序

トラック競技

1	中女	100m	タイム予選	9:00
2	中男	100m	タイム予選	
3	高女	100m	タイム予選	
4	高男	100m	タイム予選	
5	小女	100m	タイム決勝	
6	小男	100m	タイム決勝	
7	中男	400m	タイム予選	
8	高男	400m	タイム予選	
9	中女	100m	決勝	
10	中男	100m	決勝	
11	高女	100m	決勝	
12	高男	100m	決勝	
13	一女	100m	決勝	
14	一男	100m	決勝	
15	中男	1500m	タイム決勝	
16	小女	400mR	決勝	
17	小男	400mR	決勝	
18	中女	800m	タイム決勝	
19	高女	800m	決勝	
20	高・一男	5000m	決勝	
21	高・一男	OP 5000m	決勝 (2020年度中止)	
22	小女	800m	決勝	
23	小男	800m	決勝	
24	中男	400m	決勝	
25	高男	400m	決勝	
26	一男	400m	決勝	
27	中女	200m	タイム予選	
28	中男	200m	タイム予選	
29	高・一男	1500m	決勝	
30	共女	1500m	決勝	
31	中女	200m	決勝	
32	中男	200m	決勝	
33	高女	200m	決勝	
34	高男	200m	決勝	
35	一女	200m	決勝	
36	中男	3000m	タイム決勝	
37	一男	400mR	決勝	
38	高男	400mR	タイム決勝	
39	高女	400mR	決勝	
40	中女	400mR	タイム決勝	
41	中男	400mR	タイム決勝	

フィールド競技

《走高跳》	
1	高男・一男
2	高女
3	中男
4	中女
《走幅跳》	
1	中女
2	中男
3	高男・一男
4	高女
《砲丸投》	
1	中男
2	中女
3	高男
4	高女・一女
《円盤投》	
1	高男
2	高女・一女
《やり投》	
1	高男・一男
2	高女

注 意 事 項

- 1 ○本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則並びに注意事項・役員会議申し合わせ事項によって実施する。
- 2 ○タイム予選は、上位8名が決勝に進出、同タイムで8名を超える場合は抽選で決める。
- 3 ○出場選手はナンバーカードまたは、学校ゼッケンを胸背部につけること（跳躍競技は胸、背のどちらか一方でよい）
 - 中・高・一般は番号を、小学校は所属名入りのものをつけること。
 - 走競技種目は腰ナンバーカード、長距離種目は別に胸ナンバーカードを競技者係より受け取り、右腰部、胸部につける。
 - 競技終了後は、フィニッシュ地点の役員に返却する。
- 4 招集について
 - トラック競技は競技開始20分前に、フィールド競技は30分前に集合場所で点呼を受ける。
 - 招集完了時刻に遅れた選手は、棄権とみなし、出場を認めない。
 - リレーのオーダーは、競技開始60分前までに競技者係に届ける。
- 5 ○小学生100m・400mRのスタートについては、クラウチングスタートおよびスタンディングスタートどちらでもよい。
 - 小学生800mスタートは、オープンレーンとする。
- 6 ○表彰は、個人3位まで（小学生・中学校は8位まで）、団体3位まで（中学校は8位まで）行う。
 - 得点は、1位8点、2位7点、3位6点・・・8位1点とし、その合計点により団体優勝杯を授与する。同点の場合には、上位入賞者チームを優勝とする。
 - 複数参加のリレーチームはAチームのみ得点する。
- 7 ○写真判定装置が故障の場合は、再レースとする。
- 8 ○小学生の部は、全国小学生交流大会広島県予選の呉市予選会とする。
- 9 ○主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成会議及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- 10 ○昼食・空き缶・ペットボトルなどのゴミは、各自が責任をもって持ち帰ること。
- 11 ○一般女子100mと一般男子100m、一般女子400mRと一般男子400mRは、同一組で行う。
- 12 インフィールドの撮影は、マーシャルの許可を得てください。（盗撮防止のため）
- 13 競技中の傷病・事故については、主催者は応急処置のみとする。
- 14 主催者側で、傷害保険に加入します。保険の補償の範囲を超える責任は一切負いません。